

一の宮っ子

第36号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL 0586-73-0356
FAX 0586-64-5957

平成29年7月27日

ホームページ「一の宮っ子」<http://www.intell-inc.com/ichinomiya.jido-ren/>



▲ 功労者に感謝状を贈呈

子ども会とは、地域を基盤にした『小さな社会』です。そこに集う子ども同士が遊びやスポーツなどを通してルールを学び、行事を計画・実行する中で自主性、創造性、責任感、そして思いやりの心などを育てていきます。

しかし、子ども達をとりまく状況は年々厳しくなっています。少子化、核家族化が進む中、稽古事や塾通いと忙しく、子ども同士の関係や地域とのふれあいが希薄になりコミュニケーション不足にな



「指導者の皆さんへ」

子ども会活動の大切さ

一宮市児童育成連絡協議会
会長 内田 清

せ、やらせてみせ、やり遂げさせてほめてやると「言う姿勢」が、子ども達には「楽しかった。またやりたい。認めてもらつた。」という満足感と達成感を味わせ、行動に自信と責任感を持たせる事になります。子ども達は体験を通して

遊び、向上心を持つてたくましく成長していきます。
その責任の重さ、大変さを痛感しています。皆さんのご協力・ご支援を得ながらポジティブに取り組んで行きたいと考えています。



▲ 子どもの考え方や意見を生かして魅力ある子ども会に

平成29年 二宮市子ども会

指導者研修会

大志連区

エムズ子ども会

指導者 足立 恵子

一宮市子ども会指導者研修会に参加させて頂きました。

前年度の指導者お二人の体験発表は、いかに子ども達が

楽しく行事に参加できるかを

考えて新しい事を取り入れた

り、地域の方との交流を大切

にしているというお話でした。

他の連区の子ども会の活

動内容が詳しく分かり、大変

興味深く、とても勉強になる

お話をかりでした。

また、講師の兼松由香先生

はママさんラガーとしてリオ

オリンピック出場までのお話

をされ、ご家族の絆の深さや

挑戦する事の大切さを教えて

下さいました。「たくさん頑

張つたら抱っこしてあげる」

と幼い頃にもらった言葉が、

色々な物事において精神的な

支えとなり、何歳になつても

常に挑戦し続ける向上心につ

ながつたというお話を感銘を

受けました。

役員として子ども会活動に携わっていく中で、不安な気持ちももちろんあります。この研究会で学んだことを生かし、常に努力し、向上心を持つて頑張りたいと思います。



▲講師の兼松由香先生

今伊勢町連区

新神戸子ども会

指導者 森本 奈生子

4月22日に行われた、一宮市子ども会指導者研修会に参

加させていただきました。

昨年度指導者として活躍さ

れた2名の方の体験発表をお

聴きし、大変勉強になりました。

お一人目の指導者さんは、

「子ども達が主役」という思

いのもと、ご自分の過去の経

験から、新しい行事を取り入

れて、子ども達を楽しませる

工夫をされた体験談をお話し

て下さいました。

お二人目の指導者さんは、

宮西連区 小鳩子ども会



指導者 今井 秀彦

子ども達の学年を超えたつな

がり、役員達との協力、町内

会の方々とのつながりへの感

謝の気持ちについて、お話し

て下さいました。

昨日と一昨日の二年間指導

者として活動する中で、子ど

も達の成長の早さを目の當た

りにしました。その大切な時

間を一緒に過ごせた事は私達

役員にとっても良い経験にな

りましたと感じています。引き継

げる役員がいなく六人中四人

が連続でやる事になりました

が、その間に新しい事への挑

戦もいくつかできました。子

ども会主催イベントを一宮ス

ポーツ文化センターのスケ

ト教室にして子ども達に冰の

お二人共、子ども達と共に、がんばってこられた一年のため頑張ろうと思いまだまだ不安はありますが、こだまつたと感じ、私自身、方々と共に、子ども達の笑顔のため頑張ろうと思いま

た。お二人共、子ども達と共に、がんばってこられた一年のため頑張ろうと思いまだまだ不安はありますが、こだまつたと感じ、私自身、方々と共に、子ども達の笑顔のため頑張ろうと思いま



子ども会の行事は前半に重なつていて大変でしたが、役員を分担制にして負担が掛からないようにしました。いまどきの子ども達は子ども会の行事なんて興味が無いかと思っていましたが、始まりました。一番盛り上がりがとうございました。

私は子ども達は皆積極的で楽しそうでした。一番盛り上がった行事はソフトボールとドッヂボール大会でした。惜しくも我が子ども会は負けてしまいましたが、学年を越えてひとつになれたと思います。

町内や他の地域の方とも交流が出来て、貴重な体験をさせて頂きました。

一緒に活動してくださった役員の皆さん、町内の皆さんに感謝いたします。

私が指導者になろうと思つたのは、ひとり娘が5年間子

ども会でお世話をなつたの

で、恩返しと言うか、お役に

立ればと思い、自ら立候補しました。役員決めも皆さん立候補して下さりとてもスムーズに決める事が出来ました。

子ども会の行事は前半に重なつていて大変でしたが、役員を分担制にして負担が掛か

らないようにしました。

いまどきの子ども達は子ども会の行事なんて興味が無いかと思っていましたが、始

つてみると皆積極的に楽し

ました。一番盛り上がりがとうございました。

私は子ども達は皆積極的で楽し

みました。これがからの一年

間、大変と思う事も多くある

かと思いますが、どうしたら

子ども達が喜ぶか、笑顔にな

りますかと話し合っているうちに

自分達も自然と笑顔になつて

いますので、みんなで協力し

てがんばつてください。



丹陽町連区 猿海道子ども会
指導者 山田 貴子

役員として子ども会活動になりましたが、その間に新しい事への挑戦もいくつかできました。子ども会主催イベントを一宮スポーツ文化センターのスケート教室にして子ども達に氷の

支えとなり、何歳になつても常に挑戦し続ける向上心につながつたというお話を感銘を受けました。

役員として子どもも活動に携わつていく中で、不安な気持ちはもちろんあります。この研究会で学んだことを生かし、常に努力し、向上心を

持つて頑張りたいと思います。

兒童福祉週間事業

北方町連区 内沼子ども会
六年 高田 雄大

5月14日、ミニ運動会に参 加しました。前日は雨が降つ ていたので、グラウンドの状 態が心配でしたが、当日は晴 れて暑いくらいでした。

て競います。ぼくの子ども会は緑チームでした。

また、ミニ運動会では6年生の児童が運営や進行の手伝いをします。ぼくは器具係を担当しました。係の仕事の合間に3つの種目に出演しなければいけなくて大変でした。ぼくが出演した「玉つたもんじやない」は、おたまにテニスボールを乗せてゴールまで行く競技です。途中で平均

▲ 落とさないようにがんばれ!



私は、子ども会対抗の大な
わとびに出たけれど、うまく
跳ぶことが出来なくて、残念
でした。来年は、もつとたくま
さん跳べるようになつて、メー
ダルが欲しいと思いました。
私の子ども会では、男子の

ん楽しくなつていきました。

5月7日に、市民体育祭がありました。私は運動が苦手で、人と競争するのはあまり好きではないので、最初は「嫌だなあ。」と思つていました。でも、友達と一緒に「しようがい物競争」や「デカパン競争」、「パン食い競争」など、いろいろ

小信中島連区 南一子ども会
四年 平木 ゆな

台を渡つたり、ハードルを飛び越える時に、バランスを保つことが難しかつたです。最終種目のムカデ競争に出場する直前に友達から、緑チームが総合1位だと聞いて緊張しましたが、息を合わせてリズム良く進むことができました。小学生最後の年に優勝できてうれしかつたです。

当日はみんなよりも早く、児童館に行きました。そして、児童館の先生方や役員の人たちと準備をして、みんなを待ちました。

去年まではみんなと一緒に
参加していましたが、今年は
6年生になつたので、お手伝
いとしてがんばることを決め
ました。

ぼくは、5月20日に開明図書館で開催されたふれあいまつりに参加しました。工作をしたり、ゲームをしたり、お団子を食べたりする楽しい一日でした。

開明連区 新田子ども会
六年 大橋 知礼

A group of children in red and blue uniforms are playing a game of tug-of-war on a sandy field. They are pulling on a red rope. In the background, there are yellow umbrellas and a building with a sign that says "東京" (Tokyo). The children are wearing white caps and athletic gear.

▲ 「デカパン競争」

リレーが決勝に出て、二位になりました。みんなも私もせりいつけいの声で、「がんばれー!!」と、走っている人を力いっぱい応えました。すごくもりあがつて、とつても楽しかったです。また来年の市民体育祭が楽しみです。

4月11日は「宮市消防本部で開催されました「救急法・KYT研修会」に参加させていただきました。

救急法・K.Y.T研修会

A group of children are gathered around a table, engaged in a craft project. They are using various materials like paper, scissors, and glue to create something together. The atmosphere appears to be one of concentration and teamwork.

▲ 激しくてやりがいのある1日でした



▲ 子ども達に安心・安全に楽しんでもらおう

を見つけ、対策を講じることで、安全な子ども会活動につながると思いました。

KYT研修会では、危険予知トレーニングの大切さを聴講し、実際にKYTの体験をしました。どんな行動が、どんな状況が危ないのか。普段の生活の中では、気づけないものです。今回KYTに参加をし、いろいろな方々の目線で意見交換

ありました。親切なご指導のおかげで思い出せた部分、また新しく知ることができた事柄もありました。このような研修会には、定期的に参加し、いざという時のため備えておくこと

